

公表日

令和8年 1月 20日

事業所名

こばんはうすさくら 秋山駅前教室

保護者等数(児童数) 29名 回収数 12件 (割合41%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1	0	2	大変満足しています	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	2	大変満足しています	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	0	0	2	大変満足しています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	0	0	0	大変満足しています	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	0	0	1	大変満足しています	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1	0	0	大変満足しています	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	0	0	0	大変満足しています	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	0	0	0	大変満足しています	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	0	0	1	大変満足しています	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	0	0	0	大変満足しています	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	2	3	5	ひとり遊びが基本なので、顔を合わせる機会があつても交流があるとは言い難い、あまり聞きませんね	ご意見をお寄せいただきありがとうございます。現在、設問に対する継続的な交流の機会は設けておりませんが、近隣の広場に行った際に顔を合わせることはあっても、交流といえる活動は多くないのが実情です。いただいたご意見は今後の検討課題として受け止めさせていただきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	0	0	0	大変満足しています	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	1	大変満足しています	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	2	4	ペアレントトレーニングや保護者会があると嬉しい、やった事ないと思います	ご要望をお寄せいただきありがとうございます。ペアレントトレーニングにつきましては、集団形式では行っておりませんが、現在は個別面談の中で、お子さまへの関わり方やご家庭での対応についてお話しをさせていただいております。今後も保護者様のご状況やご希望に応じて、面談時を通じた支援を大切にして参ります。
保	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	1	大変満足しています	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	0	0	1	大変満足しています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	0	0	1	大変満足しています	

護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	2	7	きょうだい同士の交流の場があると嬉しい、祭り以外は、少なくとも参加したことはありません	貴重なご意見ありがとうございます。現状では、きょうだい同士の交流の機会については、行事(おまつり等)に限られており、十分な場を設けていない状況です。いただいたご意見を踏まえ、今後は参加ができるイベントや交流の機会について検討し、家族全体を支援できる取り組みの充実に努めてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	3	何の話か分かりません	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	2	具体的に何を指すのかが不明です	設問の趣旨が分かりにくく、申し訳ございません。本設問は連絡帳や面談等を通じた情報共有や意思疎通についてお伺いするものです。今後はより分かりやすい説明となるようにしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	0	0	1	Instagramよく拝見しています。我が子を探すのが楽しいです	Instagramをご覧いただき、活動の様子を身近に感じていただいていることを大変うれしく思います。今後も、日々の活動や行事の様子、教室からのお知らせ等について、分かりやすく丁寧な情報発信に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	2	0	0	信用問題とは思いますが他の保護者の話は時々伺います	このたびは、不快な思いとご不安を与えてしまい誠に申し訳ございませんでした。守秘の観点からも配慮に欠けた対応であり、不適切であったと認識いたしました。今後は十分に注意いたします。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1	0	3	一部は分かりかねます	ご意見ありがとうございます。各種マニュアルは整備し、職員への周知や訓練を実施しておりますが、保護者様への説明が十分に伝わっていなかった点については課題と受け止めております。今後は周知方法や説明の機会を工夫し、より分かりやすい情報提供に努めてまいります。
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	0	0	6	大変満足しています	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	3	大変満足しています	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	0	0	2	大変満足しています	
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12	0	0	0	大変満足しています	
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	3	0	0	気まぐれなので日によります	
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1	0	0	大変満足しています	

公表日

令和8年 1月 20日

事業所名

こばんはうすさくら 秋山駅前教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	適切である	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	適切である,来所する子どもの人数に合わせて職員を十分に配置できていると思う	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	適切である	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	なっている	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	なっている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0	参画している	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	つなげている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	つなげている,子どもの特性や支援方法などを話し合う場が設けられている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	0	つなげている	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	確保できている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	されている,子どもたちが飽きないようなプログラムの設定されている。月初めに保護者に向けてプログラムカレンダーを提供している	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	作成している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	されている	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	適宜行えている	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	している	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	されている	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	行えている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	話し合いをしている	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	行えている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	行えている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	現場に入った職員同士で振り返りを行い、児発管にも情報共有している。,共有している	

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	つなげている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	見直している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	9	0	行えている	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	行えている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	参画している、担当者会議の後には参加しなかった支援者に必ずフィードバックをしてくれる	
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	整えている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	適切である	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	2	努めている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	0	している、	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	3	適宜もうけている	
保護者への説明等	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	4	なかなかない	今後検討していきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	5	なかなかない	今後検討していきます
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	適宜もうけている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	適宜行えている	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	している、	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	もうけている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	行えている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	2	行事などで交流できる機会を設けている、している、	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者にに対して発信しているか。	9	0	適宜行えている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	している、	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	している、	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2	している、	

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	適宜実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9	0	適宜している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	適切に行えている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	されている	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	周知している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	適宜話し合いをしている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	適宜研修等で共有している	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	している	